

除雪に向けて士気新たに

除雪車両出動式

本格的な降雪シーズンを前に、町道の除雪作業体制確認のため、除雪車両出動式が昨年11月27日、多目的研修集会施設駐車場で行われました。

式には、作業に当たる受託業者のほか、町長、議長、安齋田村警察署長、松本行政区長会長が出席しました。

除雪作業車の前で、町長から「町民の安全、安心のために丁寧な作業をお願いしたい」とあいさつがあり、受託業者代表者が「円滑な道路交通の確保に向け、安全第一で作業を行う」と宣言しました。

各除雪作業車の作動点検を行った後、町長の号令で出動し、除雪に対する備えが万全であることを確認しました。



代表者による安全宣言

162人の学生が修了

第48期寿大学閉講式

「第48期寿大学閉講式」が昨年11月30日、勤労青少年ホームで行われました。

寿大学は高齢者の生涯学習を目的に開設され、今回で48期目を数えます。今年度は162人の受講生が書道や編み物、グラウンドゴルフなど8つのクラブに分かれ、年間8回の活動と秋の現場学習に参加しました。

閉講式では、学長である町長から修了生代表の吉田鐵雄寿大学運営委員会副委員長に修了証書が手渡されました。町長から「本大学での活動が皆さんの生きがいにつながることは、学長として大変うれしく思います」とあいさつがありました。次に修了生を代表し、藤井隆治運営委員会委員長が「仲間と共に有意義な学生生活を送ることができました。この大学で得たことを生かして地域社会に貢献していきたいと思います」と謝辞を述べました。

閉講式終了後には、福島県金融広報アドバイザーの穴戸美香さんを講師としてお招きし「次の世代へつなぐために」と題して教養講座が行われました。講座では老後の資産管理や人生設計のほか、年金生活となる高齢者にとって特に健康寿命を延ばし、医療費や介護費用を抑えることが最も効果的な節約につながると解説されました。

また金融商品を購入する際や投資話への注意点について実例を出して講演され、学生の皆さんは真剣に聴き入っていました。



教養講座の様子



修了証書を受け取る吉田副委員長